

■ご挨拶

eBASE株式会社

取締役 岩田 貴夫

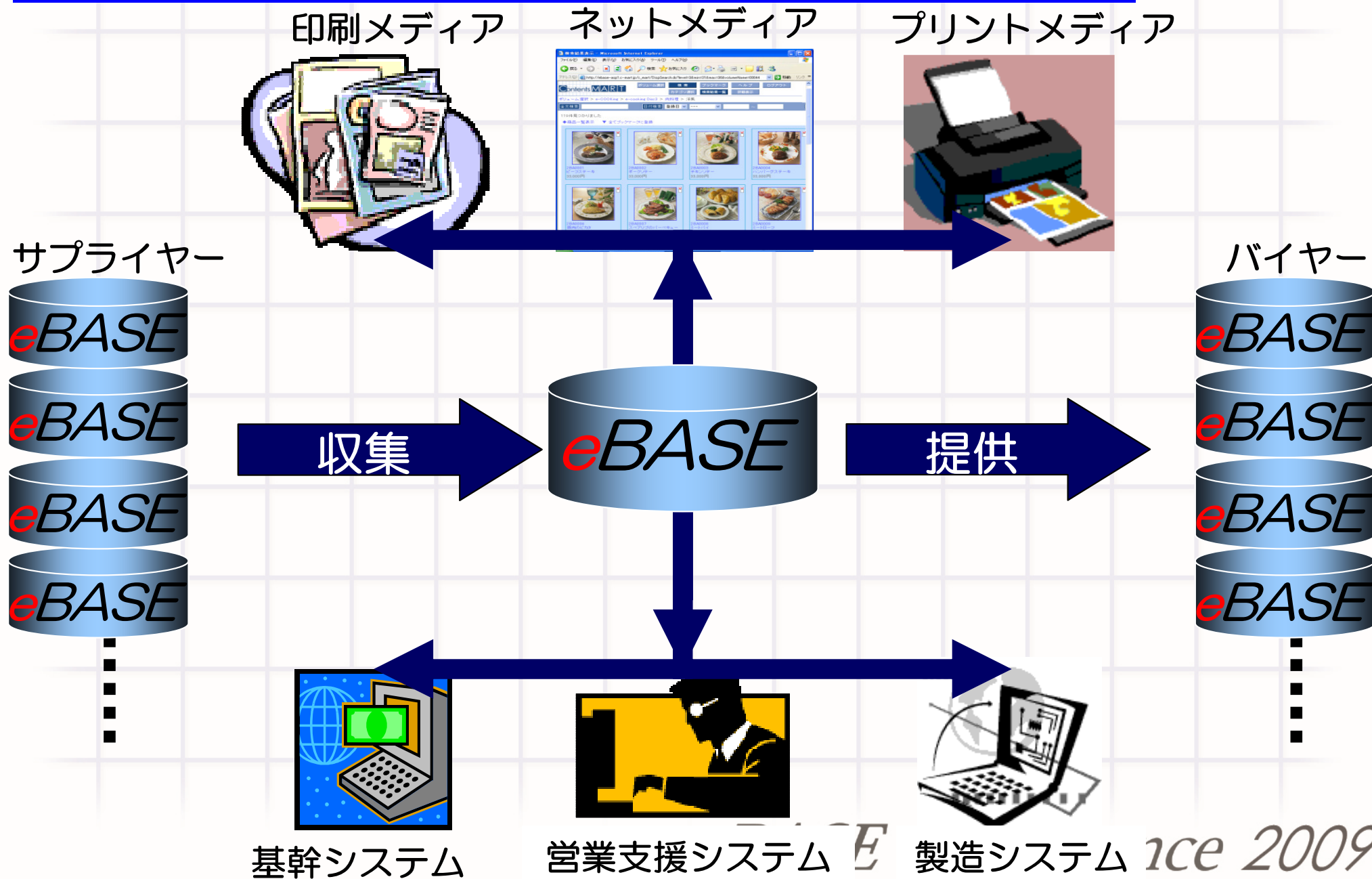
eBASE

Conference
2009

eBASE Conference 2009

eBASEによる商品情報の統合管理

企業内における商品情報の構築・活用を効率化！



eBASEによる商品情報交換

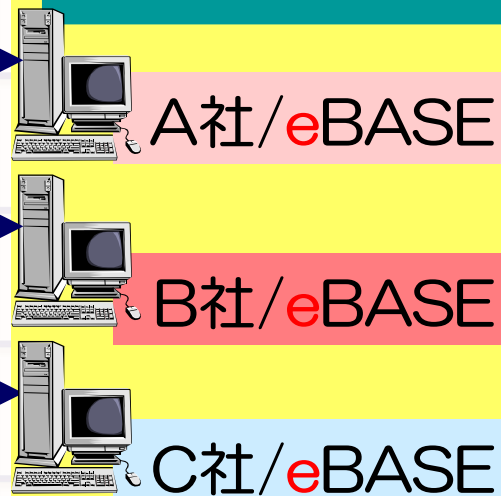
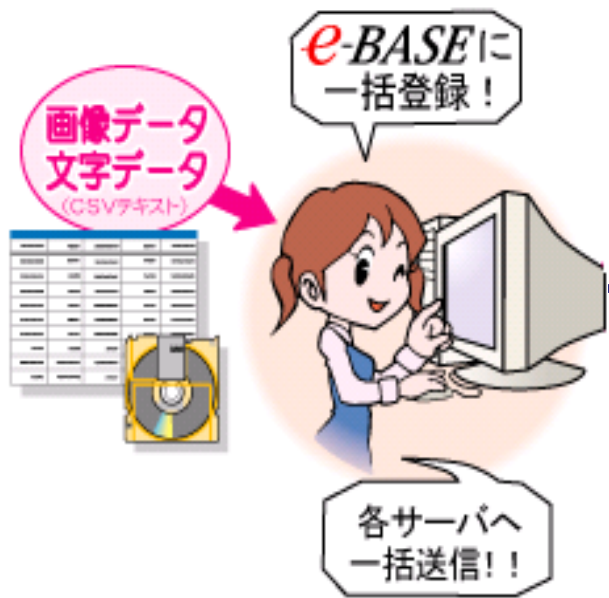
サプライヤー/バイヤー間の商品情報交換を効率化！

サプライヤー企業

バイヤー企業

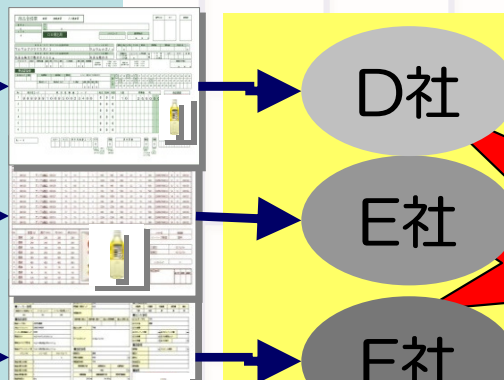
商品情報提供の標準化

商品情報をデジタルで収集！



高精度な情報が、
タイムリーに、
低コストで収集！
その利用も容易！

アナログ的情報収集にも対応



収集課題
未解決

競争力の差

入力基準の標準化と商品情報交換機能の低価格化を推進

製品ユーザー数の推移

商品情報交換のツールとしての着実に普及しています

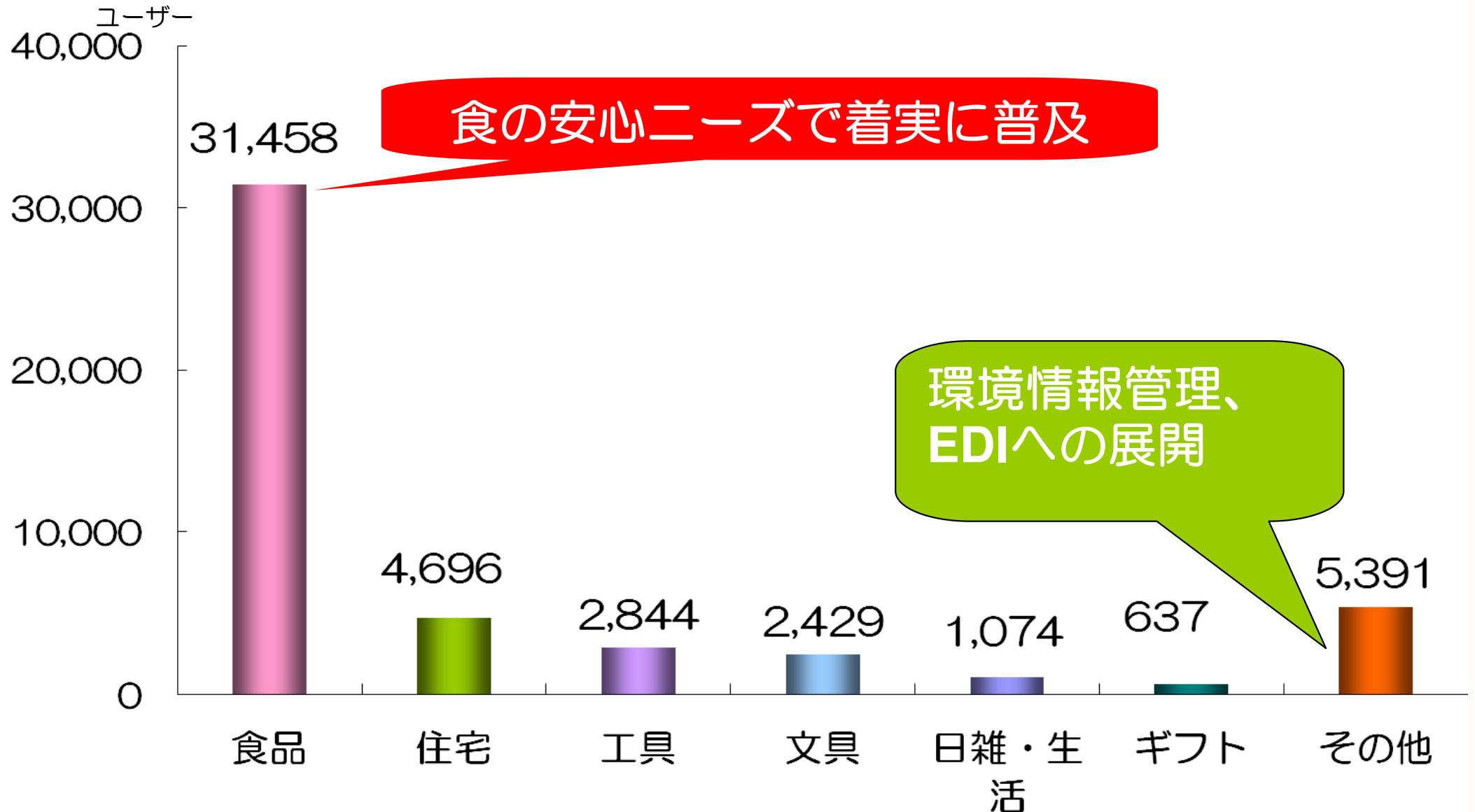
総ユーザー数（2009年9月末現在）

（単位：ユーザー数）



製品ユーザー数の推移

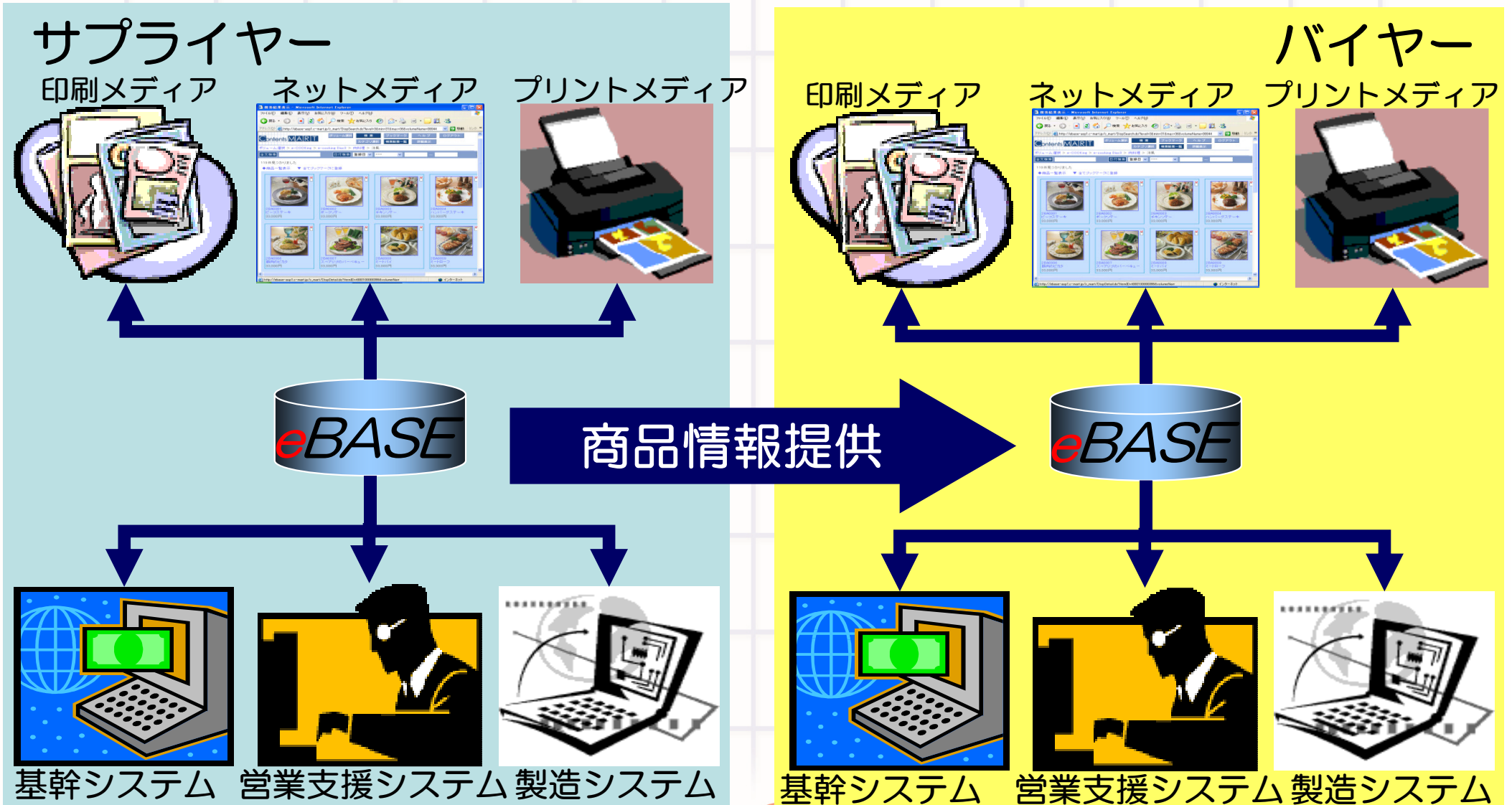
幅広い業界で商品情報交換のツールとして普及しています



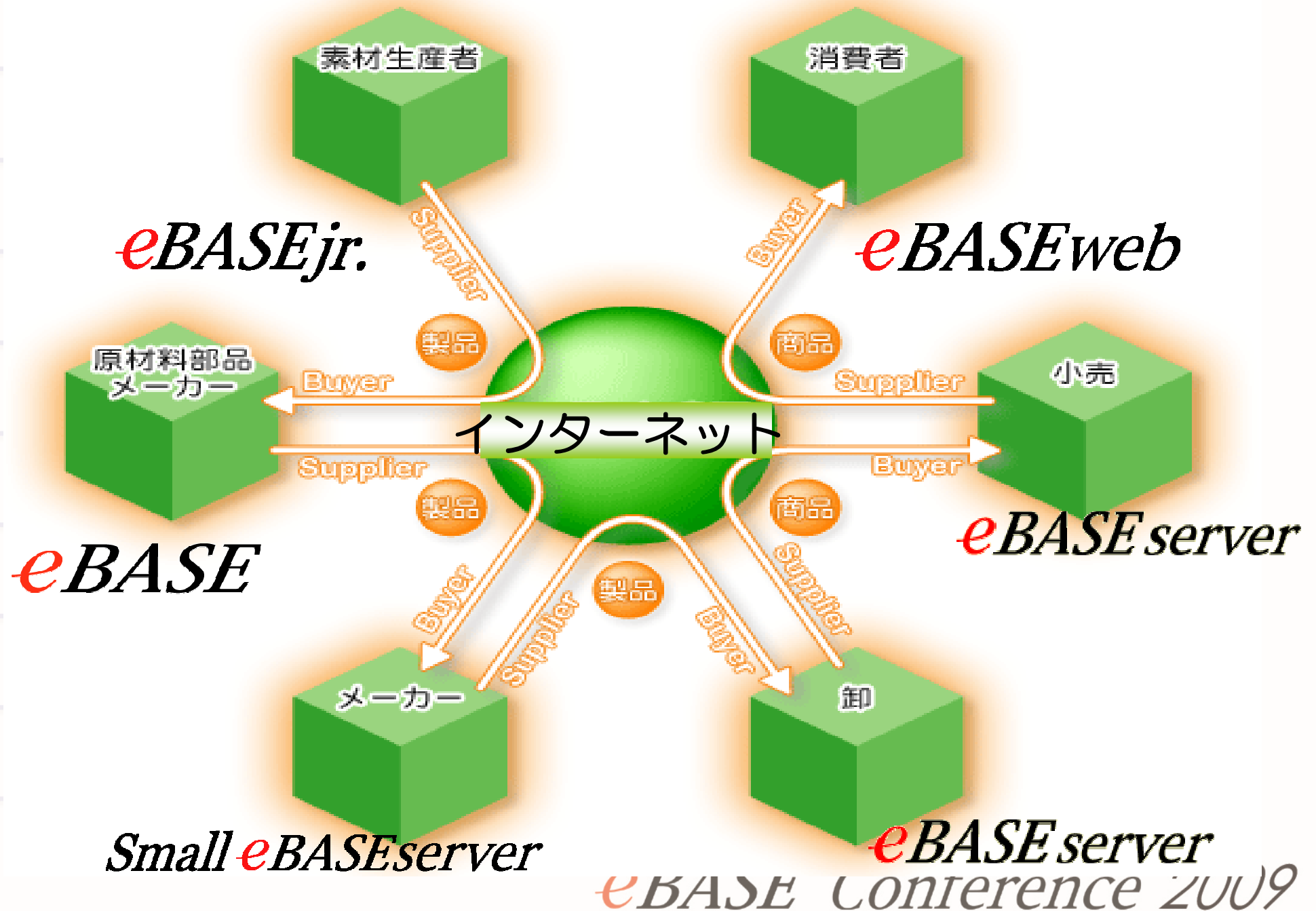
サプライヤー視点の商品情報交換

投資対効果の高い
商品情報システム

サプライヤーメリットのある
商品情報システム

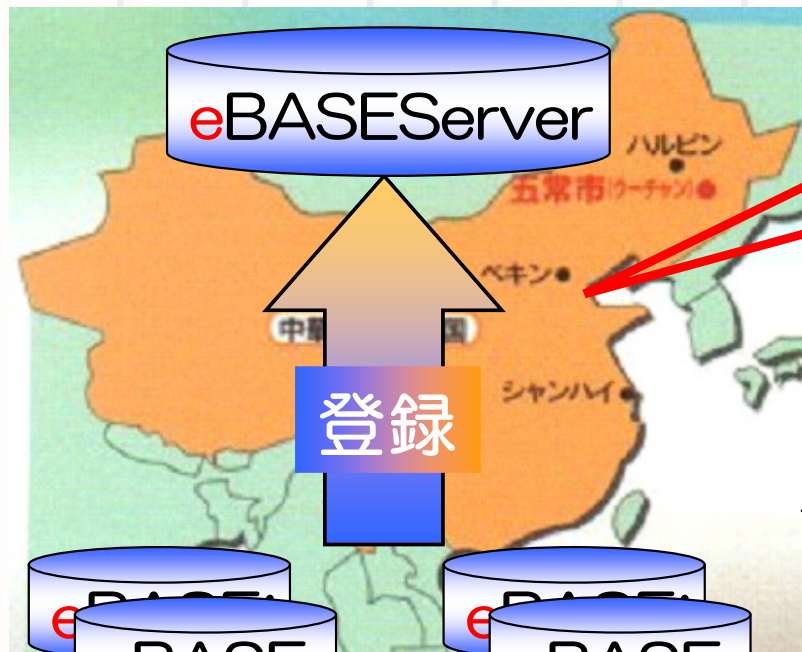


商品情報交換の全体最適化



商品情報交換の中国展開

中国商務省の後援で日中食品安全フォーラムを開催！
日本の4大PBベンダーと中国サプライヤー120社が参加



FOODMEETING.CCCFNA.ORG.CN

日中食品安全フォーラム

in 北京

～食の安全情報管理セミナー～ 2009年 2月 24日(火) - 27日(金)

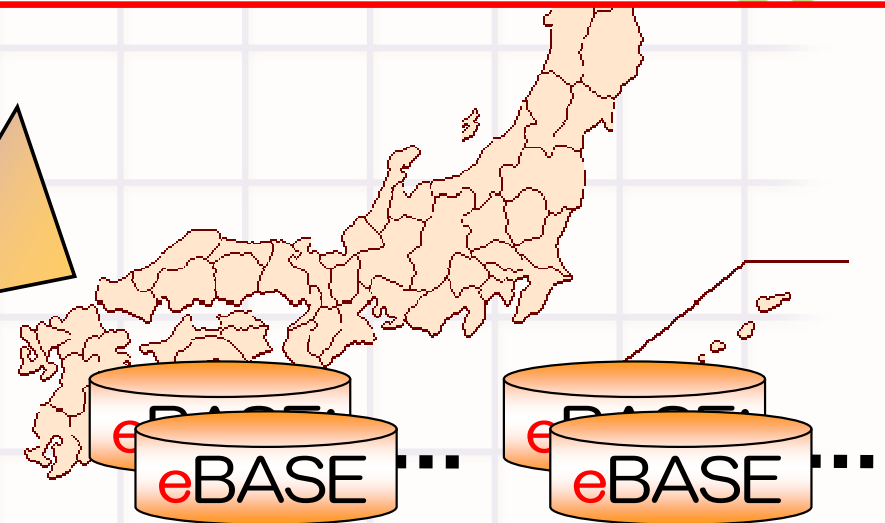
日本バイヤー/中国サプライヤービジネス商談会

会場 北京 ホテルニューオータニ長富宮「芙蓉の間」

主催 中国食品土畜輸出入商会 後援:中国商務省 中国国家品質監督検査検疫総局

協賛 富士ゼロックス株式会社

提供



土畜輸出入商会主導でeBASEによる商品情報収集が開始予定

eBASE Conference 2009

商品情報交換の中国展開

トピックス 「中日食品貿易促進および品質安全交流会」

中国食品の日本輸出減少、中日が協力へ

■2009年2月25(水)～26日(木)

■北京 ホテルニューオータニ長富宮「芙蓉の間」

食の安全は消費者の健康と密接なかかわりがあるだけでなく、食品企業の利益にも深いかかわりがある。昨年の「毒ギョーザ事件」「粉ミルク事件」などの食品安全事件は、中国食品と農産物の対日輸出にマイナス影響をもたらした。この局面を打開するために北京で25日、「中日食品貿易促進および品質安全交流会」が開かれ、中日の食品貿易企業が参加した。昨年、中国から日本への食品輸出額は2007年よりも11.5%減の65億ドルだった。うち、一部の食品の輸出額は50%以上の減少となった。

中国の食品輸出額に日本が占める割合は41%から20%に低下、近年の最低値を記録した。今年1月、中国食品の日本輸出は引き続き下降した。国際的な金融危機の影響以外にも、食の安全への消費者の憂慮も主な原因の一つと見られる。今回開かれた「中日食品貿易促進および品質安全交流会」には、中国の主要食品輸出企業120社と日本の4大買付け業者が参加した。これらの企業のほとんどが、食の安全にかかわる事件で損失を蒙っている。

厳しい状況の中、各方面の協議により、3つの方面から中国の対日輸出食品の品質を高め、日本の消費者の中国食品に対する信頼を回復する計画が打ち出された。

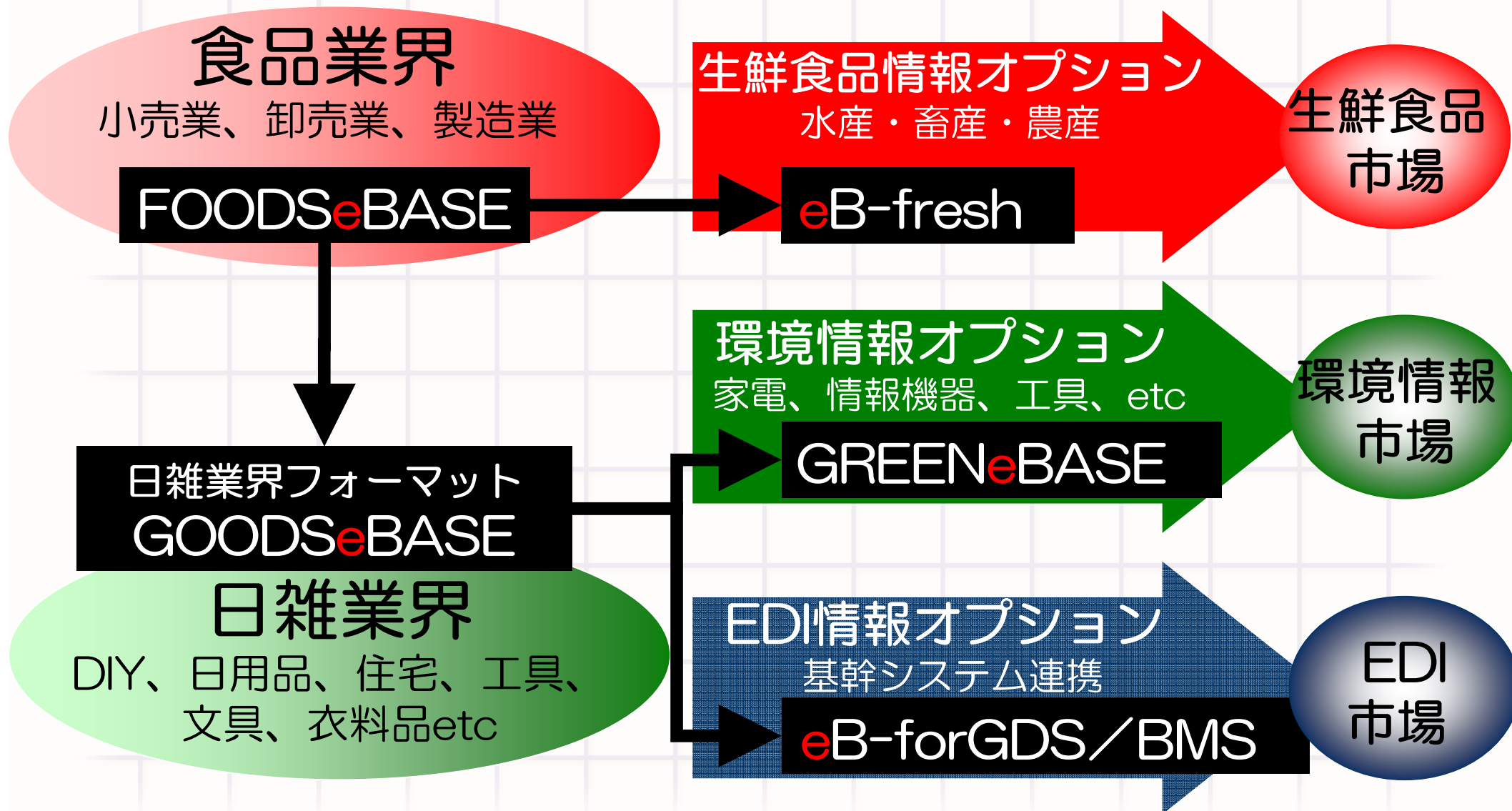
- 1、情報プラットフォームを築き、輸入業者と消費者が食品の生産・輸出業者の状況を随時把握できるようにし、生産と流通を規範化する。
- 2、農産物生産基地を共同で建設し、生産段階から品質を保証する。
- 3、食品加工用の薬品に対して統一買い付けを実施、生産と買い付けのプロセスを規範化する。

中国の輸出業者も日本の輸入業者も、政府の監督・管理能力がさらに高まり、食品の輸出入環境が引き続き向上することを希望すると述べた。また双方とも、管理を強め、食品の安全を確保することが、中日食品貿易が迅速に回復するための重要な措置だとした。(編集SN)

「人民網日本語版」2009年2月26日 時間: 14:26 Feb 26 2009

eBASEの水平、垂直展開

業界別商品情報交換ツールとフォーマットの開発及び普及推進！



商品情報データプールサービス

ネットビジネスに不可欠な業界横断型の商品情報交換を低価格で実現！消費者向け商品情報公開にも利用可能

サプライヤー

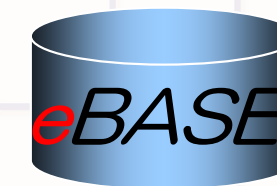


⋮



バイヤー

情報・通信業
ヤフー社



エンタテイン
メント系 C社

⋮

業界標準フォーマットGDSを採用！データ変換機能も提供！

eBASE Conference 2009

本日の内容

- ご講演「PB商品の品質管理とデータベース構築について」
 - ◆ 株式会社シジシージャパン システムチーム 中村誠治 様
- ご講演「食品卸としての食の安全・安心情報管理への取り組み」
 - ◆ 株式会社昭和 品質管理部 次長 天春元寿 様
- 発表「新機能・サービス紹介」
 - ◆ eBASE株式会社 大阪ソリューション営業部 営業課 課長 石井和彦
- ご講演「商品企画書情報の一元管理による業務効率化」
 - ◆ カバヤ食品株式会社 研究室 研究一課 課長 岡本智志 様
- ご講演「食品大目付 そうけんくんの紹介」
 - ◆ 株式会社エフシージー総合研究所 暮らしの科学部 食品料理研究室
主席研究員 相良和彦 様
- 発表「今後の展開について」
 - ◆ eBASE株式会社 大阪ソリューション営業部 安藤卓也
- ご講演「Yahoo!JAPANにおける製品データの活用について」
 - ◆ ヤフー株式会社コンシューマ事業統括本部
ビジネス開発本部 ビジネス開発2部 ビジネス開発
稲原州吾 様